

文學博士 淡路圓治郎

文學士 牛島義友 三先生共著

文學士 吉田虎彦

日本幼稚園協會編纂

# 幼兒發達検査

# 幼兒發達検査用具

一揃 定價金參拾圓

四六版總布厚表紙本綴  
裝幀瀟洒ケース入美本  
定價金 八錢  
送料 圓

## 内容

握力計・棒さし・菱形用紙・折紙・色紙貼り・粘土手本・畫用紙・比較板・積木・  
色形記憶・色球並べ・組立盤・繪合せ・觀察繪・記入用紙・ストップアウツチ  
◇但し「ストップアウツチ」は別に金二十圓也申受けます

淡路博士は心理學の權威にして、嚮に兒童心理學究の立場より幼兒保育上必須の好著「幼兒性行評定尺度」あり、茲にまた牛島、吉田兩博士と相共に研究に没頭すること多年にして、その成果を輯録して以て此の著を成し、併て本用具を創案して之を慎重に幾多幼稚園に實驗して絶大なる効果を認め、「幼兒發達検査」の著と共に保育に關係ある各位に便せんとしてゐる。蓋し具に之を實施してその確的なる査定をなさば、保育上に益すること絶大なるものあるは實際に徴して言を俟たぬ所である。

發行所 益用具發賣元

# 株式會社 三友

出張所

本店

東京 神田保二町・電話九段(3)番 三六二七番  
大阪 備後五町・電話本話一(2)番 九八三番

# 日本幼稚園協會編輯 幼兒の教育

會長 東京女子高等師範學校長 下村 壽一  
 主幹 東京女子高等師範學校教授 倉橋 惣三  
 附屬幼稚園主事 倉橋 惣三

## 日本幼稚園協會規則

- 第一條 本會ハ幼兒教育ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス
- 第二條 本會ハ日本幼稚園協會ト稱ス
- 第三條 會員タラントスルモノハ幼稚園ニ關係アルモノ又ハ幼兒教育ニ篤志ナルモノトス
- 第四條 會員ハ會費トシテ一ヶ月金參拾五錢ヲ齎出スヘシ、會員ハ無料ニテ本會發行雜誌ノ配布ヲ受ケ又本會ノ事業ニ關シ諸種ノ便宜ヲ受ク
- 第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業ニ裨益アリト認ムルトキハ特ニ請ヒテ客員トナスコトアルヘシ
- 第六條 幼稚園ニ關係アルモノニシテ本會ノ事業ノ爲ニ特ニ盡力ヲ與ヘラル、モノニ請ヒテ地方委員トナスコトアルヘシ
- 第七條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク。但場合ニヨリ臨時休會スルコトヲ得
- 第八條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ
  - 一、幼兒教育ニ關スル研究及ヒ調査
  - 一、幼兒教育ニ關スル講演會及ヒ講習

- 會ノ開催
  - 一、雜誌發行(毎月一回)
  - 一、幼兒教育ニ關スル圖書刊行
  - 一、保姆就職及招聘ニ關スル仲介
  - 一、其他本會ノ目的ニ裨益アリト認メタル事件
- 第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク
  - 會長 一名 會務ヲ總理ス
  - 主幹 一名 會長ヲ補佐シテ會務ヲ掌理ス
  - 幹事 若干名 會長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ分掌ス
  - 評議員 若干名 重要ナル事件ニ關シ會長ノ諮詢ニ應ス
- 第十條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモノトス
- 第十一條 主幹 幹事 評議員ハ二ヶ年ヲ期シテ會長ヨリ推舉スルモノトス
- 第十二條 本會ハ必要ニ應シ特ニ委員ヲ設ケ又ハ書記ヲ雇入ル、コトアルヘシ
- 第十三條 本規則ハ總會出席會員ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラサレハ變更スルコトヲ得ス

### 價定

|      |        |            |       |
|------|--------|------------|-------|
| 一ヶ月分 | 金參拾五錢  | 特等面一頁      | 二等面一頁 |
| 三ヶ月分 | 金貳拾錢   | 金貳拾圓       | 金拾圓   |
| 半年分  | 金拾錢    | 金拾圓        | 金拾圓   |
| 一年分  | 金四圓貳拾錢 | 金拾五圓       | 金拾圓   |
| 拾貳冊送 | 料共     | 廣          | 告     |
| 拾貳冊送 | 料共     | 神田區駿河臺ノ三品田 | 廣     |
| 拾貳冊送 | 料共     | 廣告社に御申込下さい | 廣     |

(外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂下さい)  
 昭和十二年六月十五日印刷納本  
 昭和十二年六月十五日發行  
 幼兒の教育 第三十七卷 第六號

### 不許複製 禁止轉載

編輯 東京女子高等師範學校附屬幼稚園內  
 發行所 倉橋 惣三  
 東京市本郷區駒込林町百七十二番地  
 印刷者 柴山 則常  
 東京市本郷區駒込林町百七十二番地  
 印刷所 會社 杏林 舍

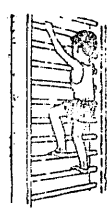
### 發行所 日本幼稚園協會

東京市小石川區大塚町三十五  
 東京女子高等師範學校附屬幼稚園內  
 振替口座東京一七二六六番

### 注 文 規 定

- 一、本誌御注文の方は凡て前金(郵税共)で願ひます。(郵券代用の場合は前金(郵税共)で願ひます)
- 一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
- 一、送金の節には第何巻第何月號より第何月號迄と明記せられたし。
- 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。
- 一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封に「前金切」の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。
- 一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

體操は宮田先生に  
限るの



第一の體育  
挿絵(鏡映態)

【版五】 【版八十】 【版十二】 【版百】

**倒立轉廻運動**

教材詳解  
課程精説  
**改正遊戯及競技**

教材詳解  
課程精説  
**改正學校體操**

百版  
**體操教授要目**



▲四六版・二五〇頁  
▲動的挿繪一六〇圖  
▲定價十二圓



▲菊版箱入・五百頁  
▲挿繪百三十九圖  
▲樂譜全部九十九曲  
▲定價三圓八十錢  
▲送料二十四錢



▲菊版箱入四〇八頁  
▲獨特新工夫に成る動的挿繪百六八圖  
▲定價三圓五十錢  
▲送料二十四錢

要目の王者  
百四十版  
▲ホケツ大附録付  
▲一覽表四枚入  
▲定價四十五錢  
▲送料六錢

# 尋一の體女月經炊宮

最新刊

東京女子高等師範學校前教授  
文部省體操科改正委員前委員  
文部省體操科檢定試驗前委員

宮田覺造先生新著

△四六版箱入美本三百餘頁  
△獨特新の挿繪百餘圖  
△定價二圓五十錢送料未録

◎尋一體操科の最新書  
◎指針書一冊教授要目活  
◎特選一冊家庭經營  
◎として入學前の體育  
◎活上生の體育等立脚  
◎の遊びの導に於ける  
◎を築き上げる師に於ける  
◎を著者が高師に於ける  
◎の特著が新高師に於ける  
◎の良材料を満載

東洋圖書株式會社

東京市東區神田區神保町一丁目 電話 三〇一七三番  
東京市東區神田區安內町一丁目 電話 九三五六番

# 夏休み前から

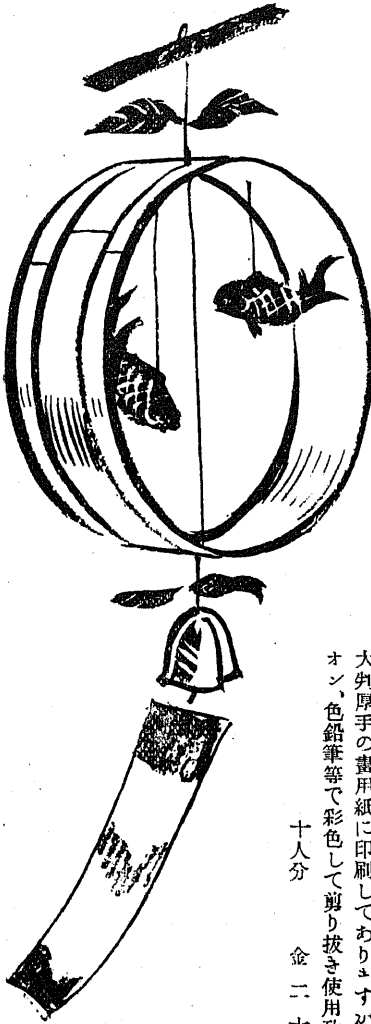
## お休みへかけて

涼しい、おみやげ品の手技材料と  
お子様方の歡ぶ保育品のいろいろ

### 新發賣 「金魚と風鈴」

◇團扇——淡い紅・黄・紫・緑・水色の五種何れも貼紙  
クレオン等で意匠して用ひます。

各色取合五十本 一組 金一圓八十錢



◇木舟——木製のお舟、エナメルで仕上げて水に浮かせま  
す。 一艘 金十二錢

◇紙舟——茶ホールに印刷した厚紙細工、剪つて開き紙で  
止め、クレオン、色テープ等で意匠して水に浮かせる。  
五十個 金一圓二十錢

◇後藤運繁紙時計——幼児の裝飾用品として模倣遊戯に好  
適。 四十人分一箱 金三十錢

◇七夕祭用品——五色の短冊五枚、提灯用紙二枚、銀の星  
五枚を一組としたもの。五十組 金一圓八十錢

◇盆提灯用織紙——形は種々作れますが、昔懐しい切子燈  
籠、色は赤と水色の絞の二種。  
五十組(中紙共) 金一圓

◇金魚と風鈴——後藤牧星先生の新考案、やさしく而も出  
來效果一〇〇%。夏の景物として子供の嬉しい被け物。

大判厚手の畫用紙に印刷してありますから、クレ  
オン、色鉛筆等で彩色して剪り抜き使用致します。

十人分 金二十錢

發行所並用具發賣元

# 株式會社 三友社

出張所

本店

大阪區備後五丁目電話(4)一三九八番

東京神田保二丁目電話九段(3)三六二七番